

公益社団法人奈良県看護協会
2020年度認定看護管理者教育課程
ファーストレベル・セカンドレベル
募集要項

公益社団法人 奈良県看護協会
教育事業部 認定看護管理者教育課程担当
〒634-0813 奈良県橿原市四条町 288-8
TEL 0744-25-4014
FAX 0744-24-7703

2020 年度認定看護管理者教育課程募集要項

1) 公益社団法人 日本看護協会 認定看護管理者制度の目的

公益社団法人日本看護協会認定看護管理者制度は、多様なヘルスケアニーズをもつ個人、家族及び地域住民に対して、質の高い組織的看護サービスを提供することを目指し、一定の基準に基づいた看護管理者を育成する体制を整え、看護管理者の資質と看護の水準の維持及び向上に寄与することにより、保健医療福祉に貢献することを目的とする。

公益社団法人 日本看護協会 認定看護管理者規定 第1章総則 第1条

2) 教育目的・目標

	ファーストレベル	セカンドレベル
教育目的	看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を習得する。	看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な基本的知識・技術・態度を習得する。
到達目標	1、ヘルスケアシステムの構造と現状を理解できる。 2、組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析できる。 3、看護管理者の役割と活動を理解し、これからの看護管理者のあり方を考察できる。	1、組織の理念と看護部門の理念の整合性を図りながら担当部署の目標を設定し、達成に向けた看護管理過程を展開できる。 2、保健・医療・福祉サービスを提供するための質管理ができる。

3) 教科目と時間

教育内容・日程は別添資料1・2・3・4

※ファーストレベル2教科目・セカンドレベル4教科目に公開講座予定があります。

ファーストレベル		セカンドレベル	
教科目	時間数	教科目	時間数
ヘルスケアシステム論Ⅰ	15	ヘルスケアシステム論Ⅱ	15
組織管理論Ⅰ	15	組織管理論Ⅱ	30
人材管理Ⅰ	30	人材管理Ⅱ	45
資源管理Ⅰ	15	資源管理Ⅱ	15
質管理Ⅰ	15	質管理Ⅱ	30
統合演習Ⅰ	15	統合演習Ⅱ	45
		実習	
問題解決（奈良県独自科目）	12		
看護実践のレポート・計画書に活かせる思考と書き方（奈良県独自科目）	6		

4) 受講要件・開催期間・申し込み期間・方法・経費

	ファーストレベル	セカンドレベル
定員	60名	40名
受講要件	① 日本国の看護師免許を有する者。 ② 看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者。 ③ 管理的業務に関心がある者。 ④ 全科目を受講できる者。	① 日本国の看護師免許を有する者。 ② 看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者。 ③ 認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者。または看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者。 ④ 全科目を受講できる者。
開催期間	3回分散型 別添資料2 ①6月9日(火)～6月13日(土) ②6月22日(月)～6月29日(月) ③7月6日(月)～7月18日(土)	3回分散型(講義期間)別添資料4 ①11月4日(水)～11月17日(火) ②12月2日(水)～12月19日(土) ③2021年1月12日(火)～ 2021年1月23日(土) ・実習期間:11月18日(水)～ 12月1日(火)のうち1日 ※土日開催あり、日程変更になる場合があります ※予備日を含む日程を記載
研修時間	原則 9時30分～16時30分	
申込期間	3月30日(月)～4月8日(水) 13時必着	8月3日(月)～8月12日(水) 13時必着
申込方法	郵送・持参またはメール	
研修場所	奈良県看護研修センター 変更になる場合があります。	
受講決定	4月末頃本人記載宛に発送又は返信	9月末頃本人記載宛に発送又は返信
受講料 (税込)	会員 109,560円 非会員 175,340円	会員 230,450円 非会員 370,150円 2021年実践報告会参加費を含む 会員とは日本看護協会会員となります。 受講料振込手数料は自己負担になります。 原則受講決定後一旦納入された経費は返却いたしません。
科目再審査料(税込)	会員 2,200円・非会員 3,300円 1教科目につき1回のみ可能です。	会員 5,500円・非会員 8,250円
再履修(15時間につき・税込)	会員 13,200円・非会員 19,800円	会員 16,500円・非会員 24,750円

5) 提出書類

書 類 提出方法	ファースト		セカンド	
	郵送 持参	メール	郵送 持参	メール
①申込書（様式1） P9を参照 奈良県看護協会ホームページより 「認定看護管理者教育過程受講申込書」 をHP からダウンロードしてください。	同封	添付	同封	添付
②ファースト課題レポート（様式2） P10参照 課題「ファーストレベルの受講動機と自己の 管理課題を管理的視点で述べなさい」 様式2 をHP からダウンロードしてください。	同封	添付	—	—
③セカンド課題レポート（様式2） P10参照 課題「自部署の課題を現在の立場で、管理的視点で 述べなさい」 様式2 をHP からダウンロードしてください。	—	—	同封	添付
④保健師・助産師・看護師免許証の写し A4サイズに縮小したもの1部、裏面に記載が ある場合も写しを提出 保健師・助産師の場合は看護師免許も提出	同封	添付	同封	添付
⑤ファーストレベル研修修了者（必要時） 修了書の写し A4 サイズで提出してください。	—	—	同封	添付
勤務証明書 P 11（様式 3）を提出ください。（必要時） 「認定看護管理者教育課程勤務証明書」様式3 をHP か らダウンロードしてください。	—	—	同封	添付
④返信用封筒 角 2サイズ 郵便番号・住所（施設又は自宅）申込者のお名前宛を 記載し、140円切手を貼付してください。	同封	不要	同封	不要

受講申込（様式 1）記入上について

- ①記載の不備は無効となります。全てを正確に記載してください。
- ②記入欄には該当する箇所に☑を付けてください。
- ③年齢、実務年数は開講月 1 日を基準として記入ください。
- ④実務経験年数は准看護師経験、産前産後休業、育児休業、介護休業、休業・休職中は除いて算出ください。
- ⑤実務経験年数算出時 1 ヶ月間 15 日間勤務した場合は勤務と算出してください。

6) 受講者の選考方法と選考基準

認定看護管理者教育運営委員会で、以下の選考基準に基づき合否を決定する。

1、受講要件を満たしていること

2、課題の内容

選考基準

項目	視点
論述内容	・テーマに沿って自己の考えが述べられているか ・視点を明確にし、具体的に述べられているか ・論理的な文章構成でであるか
文章表現	・提出基準が（書式・文字数）が守られているか ・誤字、脱字がないか ・適切な言葉や表現を用いているか

※会員・非会員は選考の基準ではありません。

7) 修了要件について

1、修了要件

① 出席状況：各教科目時間数の5分の4以上の出席があること。

② 教科目レポートの評価：教科目の合格

2、教科目レポート評価方法

① 教科目レポート：当該教科目担当講師が評価基準に基づき評価する。

各科目指定の期日内にレポートを提出する。

② 評定基準は「A：80点以上、B：79～70点、C：69～60点、D：59点以下」の4段階評価とし、C以上を合格点とする。

③ D評価（不合格）の場合は、1回に限り再評価を受けることができる。

再評価を受ける場合は、指定の期日内にレポートを提出する。

8) 提出先

1、郵送・持参の場合

〒634-0813 奈良県橿原市四条町 288-8
公益社団法人奈良県看護協会
教育事業部

「認定看護管理者教育課程受講申込書類在中」と明記

2、メールの場合 認定看護管理者専任教員

津森宛 E-mail tsumori@nara-kango.or.jp

注) 迷惑メール設定等されている方は「@nara-kango.or.jp」

が受信できるように設定してください。

9) その他

受講の申込に際して得た個人情報は、研修会申込みに伴う書類発送、学習ニーズや研修評価に伴う調査依頼、研修案内に用い、この目的の範囲を超えて、個人情報を取り扱うことはいたしません。

返却はいたしませんのでご了承ください。

教育目的		看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を習得する				
到達目標		1、ヘルスケアシステムの構造と現状を理解できる 2、組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析できる 3、看護管理者の役割と活動を理解し、これからの看護管理者のあり方を考察できる				
	教科目	時間	単元	教育内容	時間	演習時間
1	ヘルスケアシステム論Ⅰ	15	社会保障制度概論	・社会保障制度の体系 ・社会保障の関連法規	6	0
			保健医療福祉サービスの提供体制	・保健医療福祉制度の体系 地域包括ケアシステム 地域共生社会		
			ヘルスケアサービスにおける看護の役割	・保健医療福祉関連職種を理解 ・看護連携 ・地域連携における看護職の役割 ・看護の社会的責務と業務基準 看護関連法規 倫理綱領 看護業務基準	3	0
2	組織管理論Ⅰ	15	組織マネジメント概論	・組織マネジメントに関する基礎知識 ・看護管理の基礎知識	6	0
			看護実践における倫理	・看護実践における倫理的課題 ・倫理的意思決定への支援	9	0
3	人材管理Ⅰ	30	労務管理の基礎知識	・労働法規 ・就業規則 ・健康管理（メンタルヘルスを含む） ・雇用形態 ・勤務体制 ・ワークライフバランス ・ハラスメント防止	3	0
			看護チームのマネジメント	・チームマネジメント ・看護ケア提供方式 ・リーダーシップとメンバーシップ ・准看護師への指示と業務 ・看護補助者の活用 ・コミュニケーション ・ファシリテーション	9	0
			人材育成の基礎知識	・成人学習の原理 ・役割理論 ・動機づけ理論 ・人材育成の方法	6	3
4	資源管理Ⅰ	15	経営資源と管理の基礎知識	・診療・介護報酬制度の理解 ・経営指標の理解 ・看護活動の経済的効果	6	0
			看護実践における情報管理	・医療・看護情報の種類と特徴 ・情報管理における倫理的課題（情報リテラシー）	9	0
5	質管理Ⅰ	15	看護サービスの質管理	・サービスの基本概念 ・看護サービスの質評価と改善 ・看護サービスと記録 ・看護サービスの安全管理	9	0
					6	1
6	統合演習	15	演習	・学習内容を踏まえ、受講者が取り組む課題を明確にし、対応策を立案する	15	15
7	看護実践のレポート・計画書に活かせる思考と書き方	6	奈良県独自科目	与えられた課題、テーマの中で、把握すべき情報（材料）を基に論理展開を組み立て結論を導く文書作成方法を身につける。	6	0
8	問題解決	12	奈良県独自科目	・論理的思考 ・問題解決思考 ・問題解決過程	12	2
9	開講式オリエンテーション	3			3	0
10	閉講式	30分			0.5	0
総時間					126.5	21

2020年度認定看護管理者教育課程ファーストレベル講義日程表

別添資料2

月日	曜日	9:30~12:30	13:30~16:30
6/9	火	開講式 オリエンテーション	人材管理Ⅰ 労務管理の基礎知識
6/10	水	看護実践のレポート・計画書に活かせる 思考と書き方 【公開講座】	看護実践のレポート・計画書に活かせる 思考と書き方 【公開講座】
6/11	木	問題解決思考	問題解決思考
6/12	金	問題解決思考	問題解決思考
6/13	土	組織管理論Ⅰ 組織マネジメント概論 【公開講座】	組織管理論Ⅰ 組織マネジメント概論 【公開講座】
6/22	月	質管理Ⅰ 看護サービスの質管理	人材管理Ⅰ 看護チームのマネジメント
6/23	火	質管理Ⅰ 看護サービスの質管理	質管理Ⅰ 看護サービスの質管理
6/24	水	資源管理Ⅰ 経営資源と管理の基礎知識	資源管理Ⅰ 経営資源と管理の基礎知識
6/25	木	6/27代休	6/27代休
6/26	金	質管理Ⅰ 看護サービスの質管理	質管理Ⅰ 看護サービスの質管理
6/27	土	ヘルスケアシステム論Ⅰ ヘルスケアサービスにおける看護の役割	ヘルスケアシステム論Ⅰ ヘルスケアサービスにおける看護の役割
6/29	月	ヘルスケアシステム論Ⅰ 社会保障制度概論・保健医療福祉サービスの提供体制	ヘルスケアシステム論Ⅰ 社会保障制度概論・保健医療福祉サービスの提供体制
7/6	月	人材管理Ⅰ 看護チームのマネジメント	人材管理Ⅰ 看護チームのマネジメント
7/7	火	ヘルスケアシステム論Ⅰ ヘルスケアサービスにおける看護の役割	資源管理Ⅰ 看護実践における情報管理
7/8	水	資源管理Ⅰ 看護実践における情報管理	資源管理Ⅰ 看護実践における情報管理
7/9	木	人材管理Ⅰ 人材育成の基礎知識	人材管理Ⅰ 人材育成の基礎知識
7/10	金	人材管理Ⅰ 人材育成の基礎知識	人材管理Ⅰ 人材育成の基礎知識
7/12	日	予備日	
7/13	月	組織管理論Ⅰ 看護実践における倫理	組織管理論Ⅰ 看護実践における倫理
7/14	火	組織管理論Ⅰ 看護実践における倫理	統合演習
7/15	水	人材管理Ⅰ 看護チームのマネジメント	人材管理Ⅰ 看護チームのマネジメント
7/16	木	統合演習	統合演習
7/17	金	統合演習	統合演習 発表 閉講式17時終了
7/18	土	予備日	

*都合により日程を変更する場合がありますが、ご了承ください。

公益社団法人奈良県看護協会

教育目的		看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する。					
到達目標		1、組織の理念と看護部門の理念の整合性を図りながら担当部署の目標を設定し、達成に向けた看護管理過程を展開できる。 2、保健・医療・福祉サービスを提供するための質管理ができる。					
	教科目	時間	単元	教育内容	時間	演習時間	
1	ヘルスケアシステム論Ⅱ	15		・日本における社会保障 人口構造、疾病構造の変化 社会保障費の（財源）構造と推移	6	0	
			保健医療福祉サービスの現状と課題	・保健医療福祉サービスの提供内容の実際 病院、看護小規模多機能型居宅介護、訪問看護ステーション等	6	2	
			ヘルスケアサービスにおける多職種連携	・多職種によるチームケア提供の実際と課題	3	0	
2	組織管理論Ⅱ	30	組織マネジメントの実際	・組織分析	6	0	
				・組織の変革	6	0	
				・組織の意思決定	6	3	
			看護管理における倫理	・看護管理における倫理的課題	6	0	
				・看護管理における倫理的意思決定	6	3	
3	人材管理Ⅱ	45	人事・労務管理	・人員配置	3	0	
				・勤務計画			
				・ワークライフバランスの推進			
				・ストレスマネジメント	6		0
				・タイムマネジメント	3		2
				・労働災害とその対策	3		0
				・労務管理に関する今日的課題			
			・ハラスメント予防策と対応				
			多職種チームのマネジメント	・人的資源の活用	6	0	
				・リーダーシップの実際	6	0	
・看護補助者の育成	6	0					
人材を育てるマネジメント	・コンフリクトマネジメント	6	0				
	・キャリア開発支援	12	0				
	・人材育成計画						
4	資源管理Ⅱ	15	経営資源と管理の実際	・医業収支	6	0	
				・経営指標の活用			
				・費用対効果			
			適切な療養環境の整備	3	0		
看護管理における情報管理	・看護の評価・改善のための情報活用	6	0				
5	質管理Ⅱ	30	看護サービスの質保証	・クオリティマネジメント	12	0	
				医療・看護におけるクオリティマネジメント	6	0	
			安全管理	・安全管理の実際	6	1	
				・安全管理教育			
				・法令遵守			
	・災害対策	6	0				
6	統合演習Ⅱ	45	演習	・自部署の組織分析に基づいた実践可能な改善計画を立案する	39	45	
			実習	・地域連携を理解するための他施設実習を行う（実習施設は受講者自身の所属種別以外の施設とする）	6		
7	開講式オリエンテーション	3			3	0	
8	リフレクション・閉講式	3			3	3	
総時間					186.0	59	

2020年度認定看護管理者教育課程セカンドレベル講義日程表

別添資料4

月日	曜日	9:30~12:30	13:30~16:30
11/4	水	開講式 オリエンテーション	人材管理Ⅱ 人事・労務管理
11/5	木	人材管理Ⅱ 多職種チームのマネジメント	人材管理Ⅱ 多職種チームのマネジメント
11/6	金	資源管理Ⅱ 経営資源と管理の実際【公開講座】	資源管理Ⅱ 経営資源と管理の実際【公開講座】
11/9	月	資源管理Ⅱ 看護管理における情報管理	資源管理Ⅱ 看護管理における情報管理
11/10	火	人材管理Ⅱ 多職種チームのマネジメント【公開講座】	人材管理Ⅱ 多職種チームのマネジメント【公開講座】
11/11	水	ヘルスケアシステム論Ⅱ 保健医療福祉サービスの現状と課題	ヘルスケアシステム論Ⅱ 保健医療福祉サービスの現状と課題
11/12	木	質管理Ⅱ 安全管理【公開講座】	質管理Ⅱ 安全管理【公開講座】
11/13	金	ヘルスケアシステム論Ⅱ ヘルスケアサービスにおける多職種連携	資源管理Ⅱ 経営資源と管理の実際
11/16	月	組織管理論Ⅱ 看護管理における倫理	組織管理論Ⅱ 看護管理における倫理
11/17	火	組織管理論Ⅱ 看護管理における倫理	組織管理論Ⅱ 看護管理における倫理
11月18日~12月1日 統合演習Ⅱ 実習1日			
12/2	水	人材管理Ⅱ 人事・労務管理	人材管理Ⅱ 人事・労務管理
12/3	木	人材管理Ⅱ 人事・労務管理	人材管理Ⅱ 人事・労務管理
12/4	金	12/5代休	12/5代休
12/5	土	組織管理論Ⅱ 組織マネジメントの実際【公開講座】	組織管理論Ⅱ 組織マネジメントの実際【公開講座】
12/9	水	組織管理論Ⅱ 組織マネジメントの実際	組織管理論Ⅱ 組織マネジメントの実際
12/10	木	組織管理論Ⅱ 組織マネジメントの実際	組織管理論Ⅱ 組織マネジメントの実際
12/11	金	質管理Ⅱ 安全管理	質管理Ⅱ 安全管理
12/14	月	人材管理Ⅱ 人材を育てるマネジメント	人材管理Ⅱ 人材を育てるマネジメント
12/15	火	人材管理Ⅱ 人材を育てるマネジメント	人材管理Ⅱ 人材を育てるマネジメント
12/16	水	人材管理Ⅱ 多職種チームのマネジメント	人材管理Ⅱ 多職種チームのマネジメント
12/17	木	統合演習	統合演習
12/18	金	ヘルスケアシステム論Ⅱ 社会保障制度の現状と課題	ヘルスケアシステム論Ⅱ 社会保障制度の現状と課題
12/19	土	予備日	
2021/1/12	火	質管理Ⅱ 看護サービスの質保証	質管理Ⅱ 看護サービスの質保証
1/13	水	質管理Ⅱ 看護サービスの質保証	質管理Ⅱ 看護サービスの質保証
1/14	木	質管理Ⅱ 看護サービスの質保証	質管理Ⅱ 看護サービスの質保証
1/15	金	統合演習	統合演習
1/18	月	統合演習	統合演習
1/19	火	統合演習	統合演習
1/20	水	統合演習	統合演習
1/21	木	統合演習	統合演習
1/22	金	統合演習	統合演習 発表 リフレクション 閉講式
1/23	土	予備日	

*都合により日程を変更する場合がありますが、ご了承ください。

公益社団法人奈良県看護協会

2020年度奈良県看護協会認定看護管理者教育課程受講申込書

- ファーストレベル受講申込書（申込期間3月30日～4月8日13時必着）
- セカンドレベル受講申込書（申込期間8月3日～8月12日13時必着）
- 各レベル共通 どちらかをください

※記入日 西暦 年 月 日

ふりがな	
※必須 氏名	
ふりがな	
※必須 自宅住所	〒
※必須 電話番号 (連絡確実な番号・携帯可)	
※必須 実務経験年数	年 月
ふりがな	
施設名	

記入上の注意

- ・必須項目は必ず記載してください。
- ・記載の不備は無効とします。
- ・実務年数は開講月1日を基準としてください。
- ・実務経験年数は准看護師経験、産前産後休業、育児休業、介護休業、休業・休職中は除いて算出ください。
- ・1ヶ月に15日を勤務した場合は勤務した事と算出可能です。
- ・自宅電話番号は必ず連絡可能な番号を記載ください。携帯電話も可能です。
- ・施設名は任意で記載お願いいたします。

※受講者選考は応募者本人に関する情報に基づきます。会員・非会員また所属施設の要因、職位等は基準とはなりません。

(個人情報の取り扱いについて)

受講の申込に際して得た個人情報は、研修会申込みに伴う書類発送、学習ニーズや研修評価に伴う調査依頼、研修案内に用い、この目的の範囲を超えて、個人情報を取り扱うことはいたしません。

入力後、「表題」は消してください。
表題 14 ポイント、サブタイトル（必要時）提出
日、職位、氏名は 9 ポイント M S 明朝体で記載
入力時、このテキストボックスは削除してください。
※枠線のどこかをクリックし、キーボード「Delete」
ボタンを押すと削除し用紙として使用できます。

表題

サブタイトル

提出日
職位
氏名

職位は自施設の職位ではなく、
看護部長職・所長職・副看護部長職・師長職・副
師長職・主任職・副主任職・スタッフより選び記載
入力時、このテキストボックスは削除してください。
※枠線のどこかをクリックし、キーボード「Delete」
ボタンを押すと削除し用紙として使用できます。

レポートは 1500 字以内 10.5 ポイント、MS 明朝
体で記載。
入力時、このテキストボックスは削除してください。
※枠線のどこかをクリックし、キーボード「Delete」
ボタンを押すと削除し用紙として使用できます。
※外枠はそのままご使用ください。

課題

「ファーストレベルまたはセカンドレベルで示されている自己の課題タイトル」を記載
提出書類 P3 参照

表題・サブタイトル・職位・氏名を除く本文を 1500 字以内に記載ください。
入力時、このテキストボックスは削除してください。
※枠線のどこかをクリックし、キーボード「Delete」
ボタンを押すと削除し用紙として使用できます。

奈良県看護協会 H P よりダウンロードできます。

認定看護管理者教育課程セカンドレベル

勤 務 証 明 書

西暦 年 月 日

氏名 _____

1. 在職期間

上記の者は当施設において、以下のとおり 勤務している／していたこと を証明します。

西暦 _____年 _____月より

_____年 _____月まで

通算 _____年 _____月間

2. 職位

上記の者は当施設において、以下の 職位である／あったこと を証明します。

西暦 _____年 _____月より

_____年 _____月まで

職位 _____

施設名：

所在地：

施設長名：

印